

過去の公演

- 2018.01.15 **89** アヴォス・ピアノ・カルテット
～マリオ・モントーレ（ピアノ）、山田美怜（ヴァイオリン）、
マルコ・ニルタ（ヴィオラ）、アレッシオ・ピアンネリ（チェロ）
- 2018.02.15 **90** シューベルトへの旅路 vol.1 《希望》
～白井 圭（ヴァイオリン）、津田裕也（ピアノ）
- 2018.03.22 **91** 吉井瑞穂（オーボエ）& 鈴木大介（ギター）
- 2018.05.14 **92** 読響のメンバーによる室内楽
～外園彩香（ヴァイオリン）、鈴木康浩（ヴィオラ）、富岡廉太郎（チェロ）
- 2018.06.07 **93** シューベルトへの旅路 vol.2 《憧憬》
～門脇大樹（チェロ）、津田裕也（ピアノ）
- 2018.07.30 **94** 大田智美（アコーディオン）& 江川良子（サクソフォーン）
- 2018.10.12 **95** ギターで巡る旅 by エマヌエーレ・セグレ（ギター）
- 2018.11.12 **96** シューベルトへの旅路 vol.3 《懐古》
～白井 圭（ヴァイオリン）、津田裕也（ピアノ）
- 2018.12.26 **97** 馬原裕子（ソプラノ）& 岡田 将（ピアノ）
- 2019.01.25 **98** 安田謙一郎（チェロ）& 藤村俊介（チェロ）
- 2019.02.12 **99** シューベルトへの旅路 vol.4 《達観》
～白井 圭（ヴァイオリン）、門脇大樹（チェロ）、津田裕也（ピアノ）
- 2019.03.08 **100** ブランデンブルク協奏曲& ヴィヴァルディの「春」
～長原幸太（読売日本交響楽団 コンサートマスター）と仲間たち

主催

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)
<https://www.ijj.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部・三井物産ビル支店
<https://www.smbc.co.jp/>



制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会
<http://www.tokyo-harusai.com/>



101 TWILIGHT CONCERT

アルカディア・カルテット
～アナ・トローク、レスヴァン・ドゥミトル（ヴァイオリン）、
トライアン・ボアラ（ヴィオラ）、ツォルト・トローク（チェロ）

入場無料

2019年5月28日（火）

開演18:30（開場18:00）終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン
千代田区丸の内1-3-2（地下鉄 大手町駅下車 C14出口）



連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部・三井物産ビル支店
平池・永井 03-4333-9130

演奏

世界中のコンクールで優勝を重ねる、新進気鋭のフロントランナー。
2014年の大阪国際室内楽コンクール、
2012年のウィグモア・ホール・ロンドン国際弦楽四重奏コンクール、
2011年アルメレ国際室内楽コンクール、
2009年ハンブルク国際室内楽コンクールで優勝した
アルカディア・クアルテットは、同世代で最もエキサイティングな
弦楽四重奏団のひとつとしての地位を急速に固めている。

曲目

バルトーク : 弦楽四重奏曲 第4番 Sz.91
I. Allegro
II. Prestissimo, con sordino
III. Non troppo lento
IV. Allegretto pizzicato
V. Allegro molto

ベートーヴェン : 弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調 op.74 「ハーブ」
I. Poco adagio - Allegro
II. Adagio ma non troppo
III. Presto
IV. Allegretto con variazioni

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうへの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

アルカディア・クアルテット

2006年にルーマニアのゲオルゲ・ディマ音楽アカデミーの学生により結成されたこのカルテットはこれまでに世界中で演奏を行っている。2014年の大阪国際室内楽コンクール、2012年のウィグモアホール・ロンドン国際弦楽四重奏コンクール、2009年ハンブルク国際室内楽コンクールで優勝。ウィグモアホール、ウィーン、オールドバラ音楽祭、ベルリン、北ノーフォーク音楽祭、エネスク・フェスティヴァル、マドリードなど欧州各地でコンサートを行っている。2015年には、ウィグモアホールでのコンサートが英国 BBC Radio3で放送される。同年、ブカレストのナショナル・アートセンターの名誉ある〈カルテット・イン・レジデンス〉としても招かれている。

アナ・トローク (ヴァイオリン)

ゲオルゲ・ディマ音楽アカデミーに進み、ヴィクトリア・ニコラエ教授の下、マスター・コースで学ぶ。2008年からトランシルヴァニア国立フィルハーモニー管弦楽団で第1コンサート・マスターを、ルーマニア・ナショナル・ユース・オーケストラでコンサート・マスターを務める。室内楽、及びソロ演奏での数多くの受賞歴が際立つ。ソリストとしても名声を得ており、オーケストラとの共演も多い。

レスヴァン・ドゥミトル (ヴァイオリン)

ブラショヴ芸術学校で学んだ後、ゲオルゲ・ディマ音楽アカデミーでヴィクトリア・ニコラエ教授のクラスで学ぶ。ルーマニア国立オペラ・オーケストラの第1コンサート・マスターを2007年から2011年まで務め、現在はトランシルヴァニア国立フィルハーモニー管弦楽団の第2ヴァイオリン首席奏者の任にあり、ゲオルゲ・ディマ音楽アカデミーでヴァイオリンと室内楽を教えている。内外の数々の賞を受賞しており、2006年モントリオール国際音楽コンクールではセミファイナリスト。

トライアン・ボアラ (ヴィオラ)

トランシルヴァニア大学の音楽部門で高等教育をスタートし、更にゲオルゲ・ディマ音楽アカデミーで研鑽を積む。数々のコンクールで受賞しており、コンスタンツァのモーツァルト・コンクールと、トゥルチャのジョルジェ・ジョルジェスク・コンクールで第1位を獲得。2001年から2003年にかけて、ブラショヴのクロノス・カルテットの一員として活動。ブカレストのジョルジェ・エネスク・フィルハーモニー管弦楽団などのオーケストラでも演奏をし、現在はトランシルヴァニア・フィルのメンバーである。

ツォルト・トローク (チェロ)

シギスムント・トゥドゥツァ音楽高等学校を卒業後、ゲオルゲ・ディマ音楽アカデミーで学び、学士及び修士学位取得。国内外のコンクールで数々の受賞歴。2003年ハンガリーのダーヴィト・ポッパー国際チェロ・コンクールで審査員特別賞を、2005年シギスムント・トゥドゥツァ・コンクールで第2位と人気賞を獲得。2005年からトランシルヴァニア・フィルのメンバーであり、またソリストとしても様々なオーケストラと共演している。